

流体科学研究所・丸田薫教授らが「第45回市村学術賞」貢献賞を受賞

(財)新技術開発財団(総裁:寛仁親王殿下、会長:牛尾治朗ウシオ電機株式会社会長)主催の「第45回市村学術賞」貢献賞を丸田薫教授・中村寿助教・手塚卓也技術職員が連名で受賞いたしました。平成25年4月25日にホテルオークラ東京で受賞式が執り行われました。

受賞テーマ「多様な燃料の詳細化学反応機構解明のための火炎クロマトグラフ法の開発」

研究概要: http://www.sgkz.or.jp/prize/science/45/document_07.html

本手法の計測器としての製品化にあたり、(株)IHI、(株)IHI検査計測、(株)本田技術研究所の関係各位に大変お世話になりました。ここに記し心より謝意を表します。

市村賞とは(新技術開発財団HPより):「市村清氏((株)リコー創設者)の昭和38年4月29日紺綬褒章受賞を記念して創設し、わが国の科学技術の進歩、産業の発展に顕著な成果をあげ、産業分野(市村産業賞)あるいは学術分野(市村学術賞)の進展に多大な貢献をされた個人またはグループを表彰します。」



問い合わせ先:

流体科学研究所

附属未到エネルギー研究センター

エネルギー動態研究分野

教授 丸田 薫

Tel: 022-217-5319

E-mail: maruta@ifs.tohoku.ac.jp